

公共下水道施設工事施工等承認申請書

(あて先) 寒 川 町 長		令和 年 月 日			
住 所					
申請者					
氏 名					
1 申請区分	☐ 新 設 ☐ 増 設 ☐ 改 設 ☐ 移 設 ☐ 維 持				
2 工事を必要とする理由	☐ 開発行為による自費工事施工 ☐ その他				
3 施工場所	寒 川 町				
4 排水面積	㎡				
5 施設の内容					
6 工期及び施工者	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日 * HP記入例を参照 Tel 担当者				
7 添付書類 * レ点記入の事	《必要添付書類》 ☐ 建設業許可証（大臣許可又は知事許可）の写し（土木工事又は管工事） ☐ 案内図 ☐ 排水計画実測平面図（構造物の明示、管種、管渠延長、勾配、高さ：標高、マンホール・柵の位置（オフセット）を明示すること） ☐ 排水計画実測縦断面図（本管の高さについては標高を用いること） ☐ 掘削断面図（構造物の明示、管種、管渠延長、勾配、寸法等） 《各種構造》*必要に応じ添付のこと ☐ 汚水柵標準構造図（接道部分に設置する場合、蓋は町規格の防護蓋とすること） ☐ 家屋配置図（公共汚水柵に樹脂蓋を使用する場合） ☐ マンホール標準構造図 ☐ 管基礎標準図 ☐ その他				
【処理欄】上記申請に基づき、次のとおり承認してよろしいでしょうか。					
課 長	主 幹 等	副 主 幹 等	担 当	調 査	・ ・
				起 案	・ ・
				決 定	・ ・
				通 知	・ ・
1 決定区分	☐ 承認する ☐ 承認しない				
2 決定理由					
3 許可条件					
4 指示事項					
5 備 考					

下水道施設工事の検査について（依頼）

令和 年 月 日

（あて先）寒 川 町 長

住 所

申請者

氏 名

1	工事完了年月日	令和 年 月 日
2	事業施工区域 地名地番	寒 川 町
3	事業施工者 住所氏名	TEL
4	代理人住所氏名	TEL
5	工事施工者 住所氏名	TEL
6	工事検査の種類	
7	検査予定年月日	令和 年 月 日
8	添付書類	
9	備考	

検査年月日 令和 年 月 日

下水道課 _____

課 長	主 幹 等	副主幹等	担 当

自 費 工 事 施 工 帰 属 届

私は、自費施工許可（寒 下 第 号）を受けた下水道施設については、工事が完成しましたので、自費工事完成物件等引渡書（図書一式含）を添えて、下水道管理者に無償で譲渡移管します。

1 工 事 名 称

2 工 事 場 所

令和 年 月 日

住 所

申請者

氏 名

（あて先）寒 川 町 長

上記のとおり移管を受けました。

課 長	主 幹 等	副主幹等	担 当

自費工事完成物件等引渡書

令和 年 月 日

(あて先) 寒 川 町 長

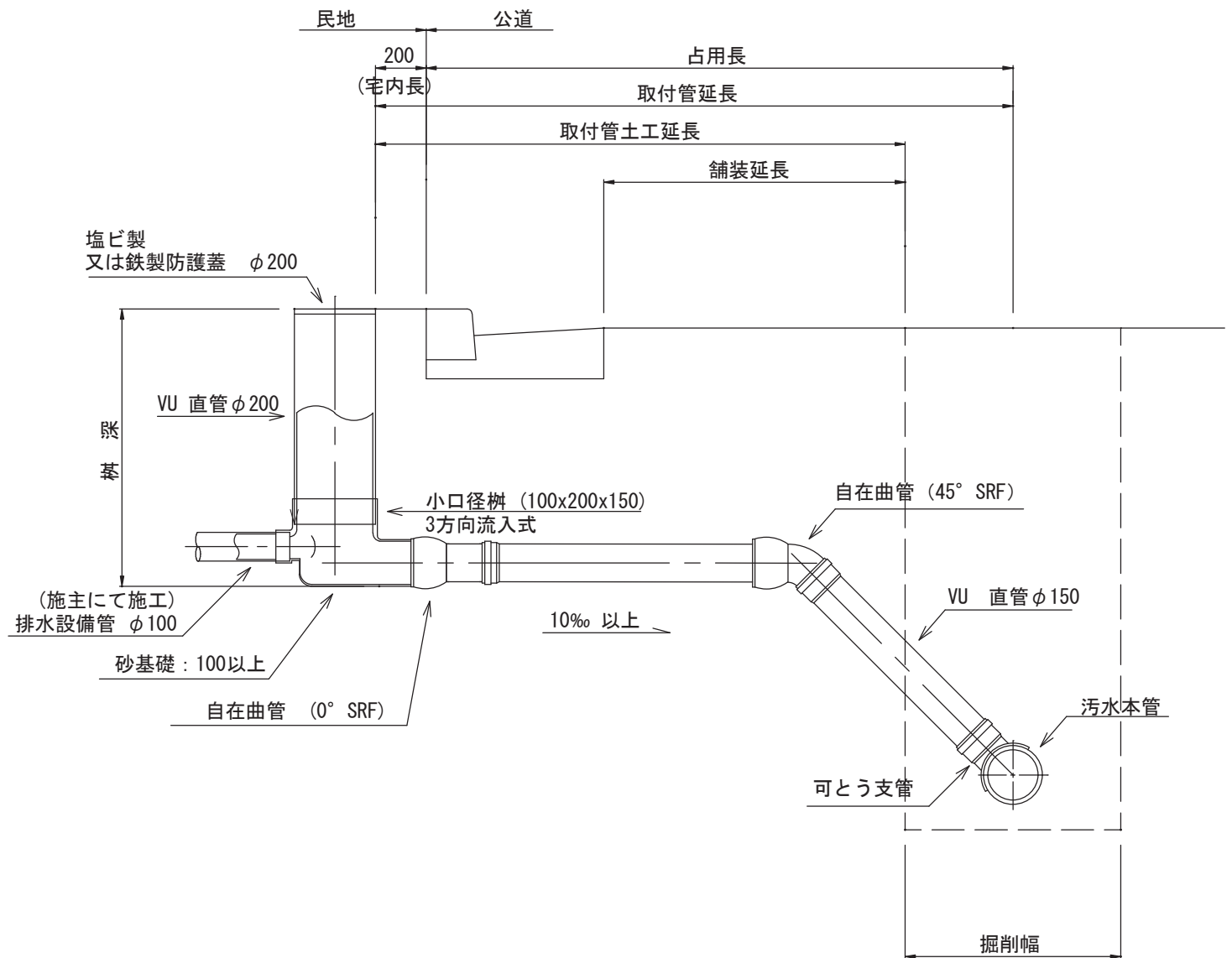
住 所
申 請 人
氏 名

住 所
工事施工者
氏 名

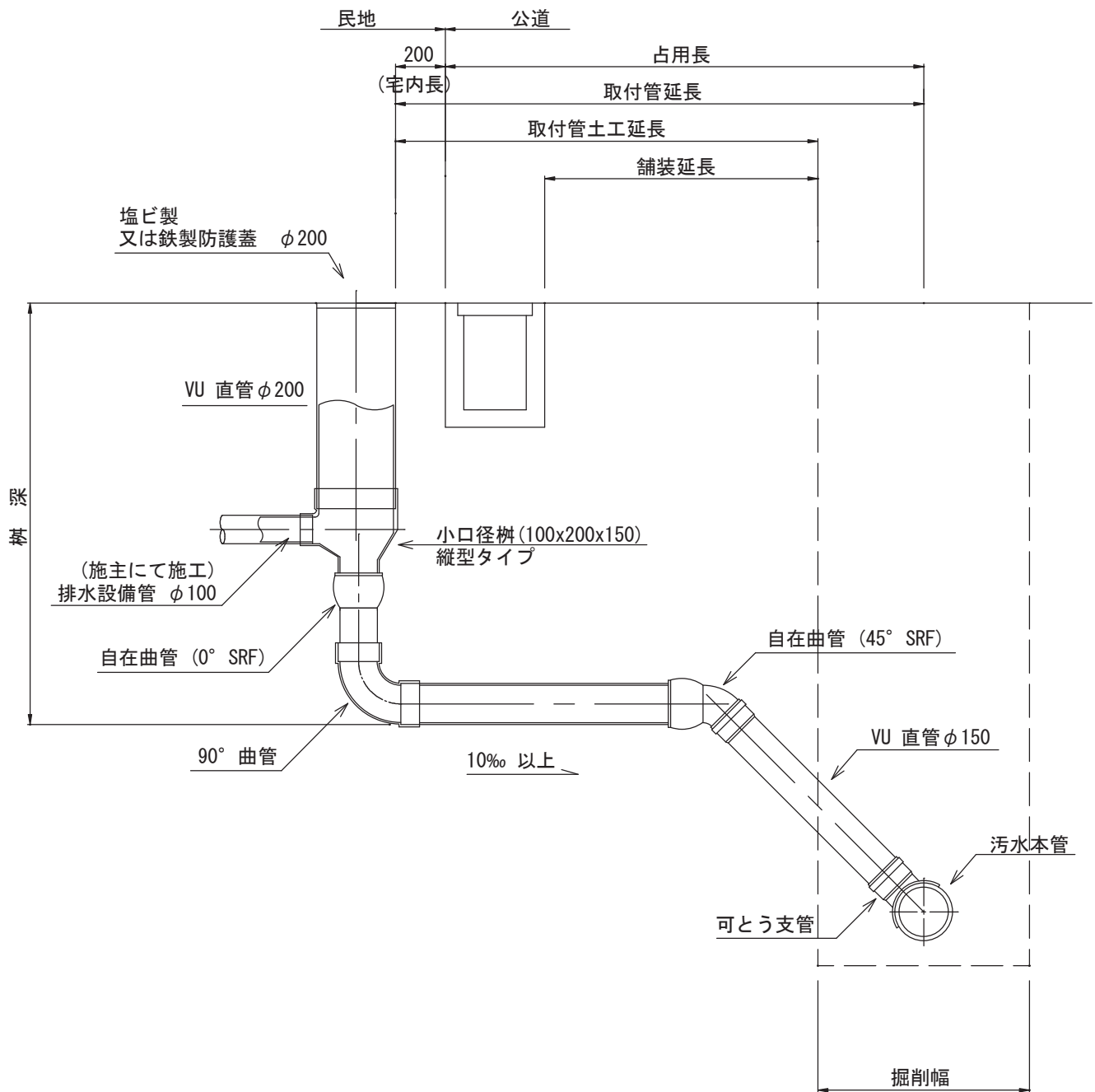
次のとおり工事が完了しましたので引渡します。

1 工 事 の 名 称				
2 工 事 の 場 所	寒 川 町			
3 工 事 の 内 容				
4 竣工検査年月日	令和 年 月 日			
5 瑕疵担保期間	竣工検査済の日から起算して2年間			
6 引 渡 年 月 日	令和 年 月 日			
7 添 付 書 類	☐ 平面図2部 ☐ 横断図2部 ☐ 案内図2部 ☐ 構造図（人孔・公共ます及び取付管・蓋等）2部 ☐ 施工写真1部			
上記のとおり引渡しを受けました。	課 長	主 幹 等	副主幹等	担 当

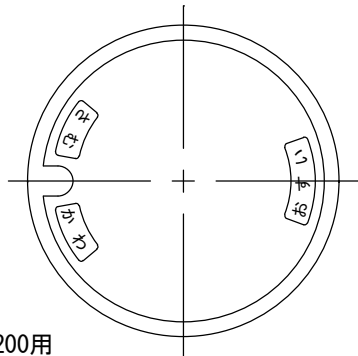
横型タイプ



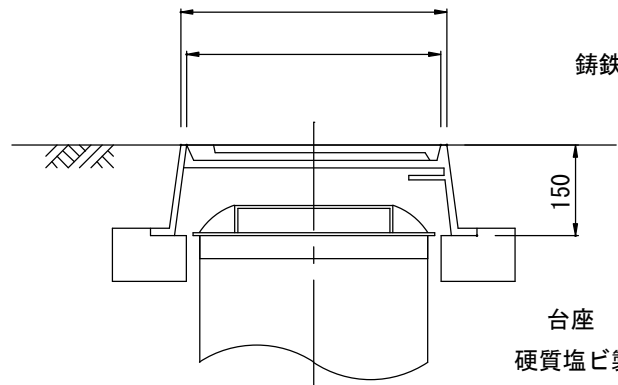
縦型タイプ



宅内用 汚水枳蓋 (防護蓋タイプ)



铸铁製防護蓋φ200用
(平面図)

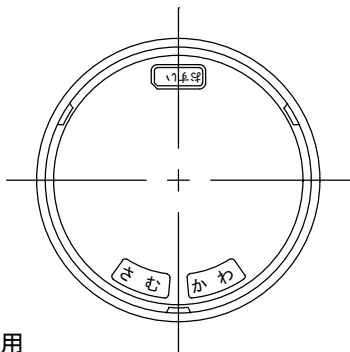


VU 直管 φ200

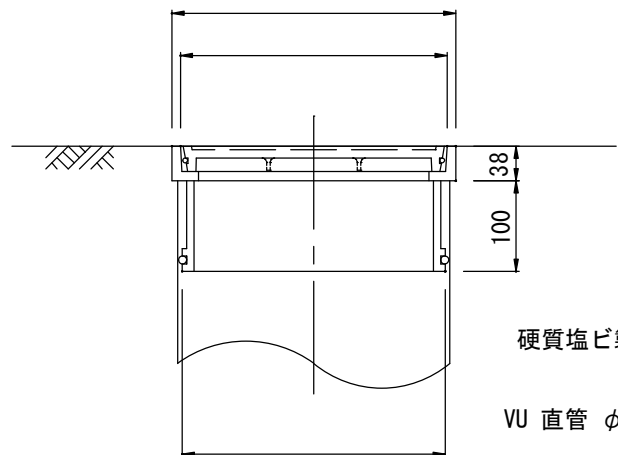
条件

1. FCD600 φ600 グランドマンホール用 蓋開けで開閉出来る構造とする。
2. 蝶番 ロック式とする。
3. 下水道協会規格品とする。 (JSWAS G-3)

宅内用 汚水枳蓋



塩ビ製蓋φ200用
(平面図)



硬質塩ビ製蓋φ200用

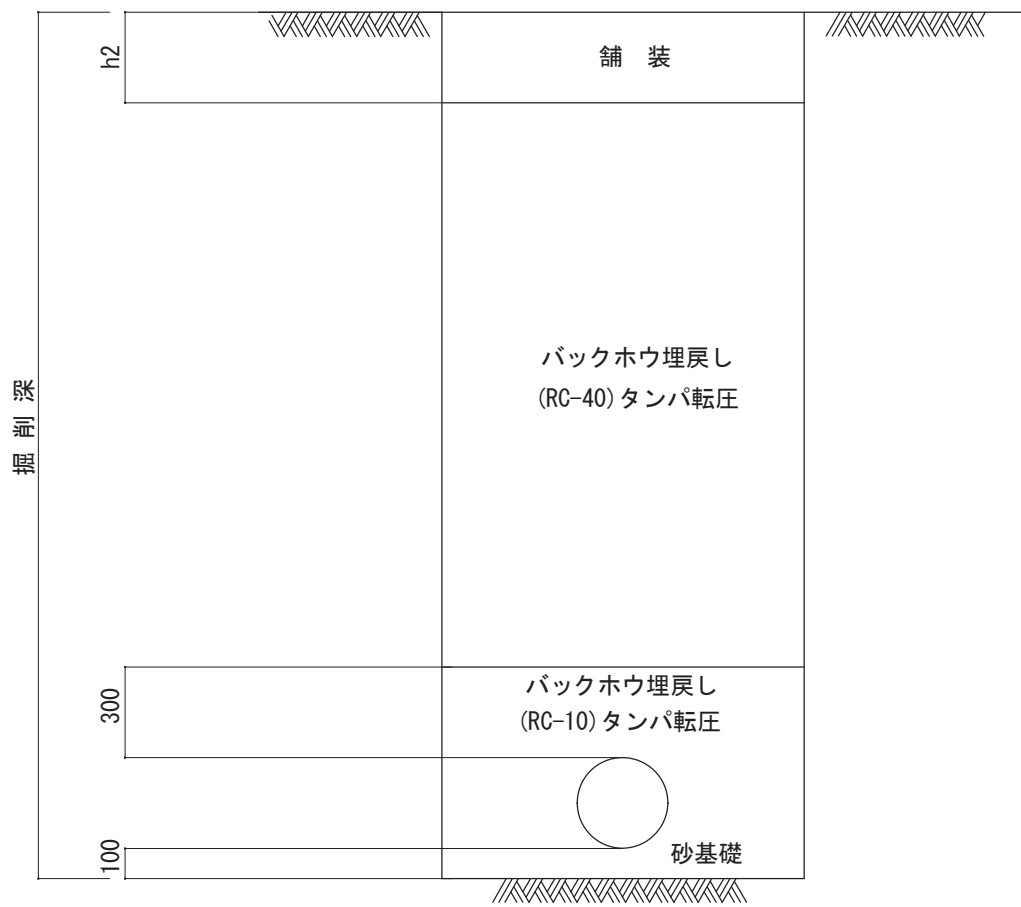
VU 直管 φ200

条件

1. 下水道協会規格品とする。
2. 公共汚水枳と家屋の配置が分かる図面を添付すること。

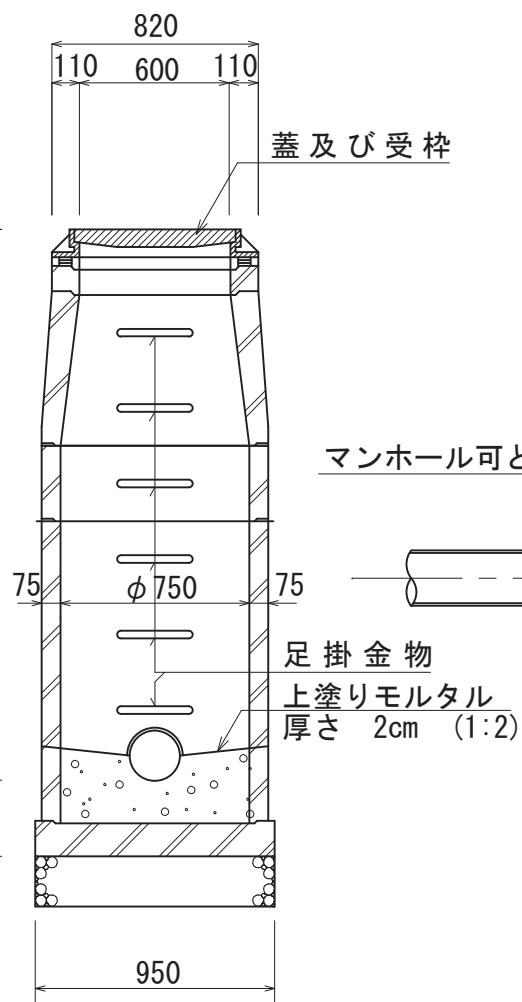
掘削断面図

縮尺1：20

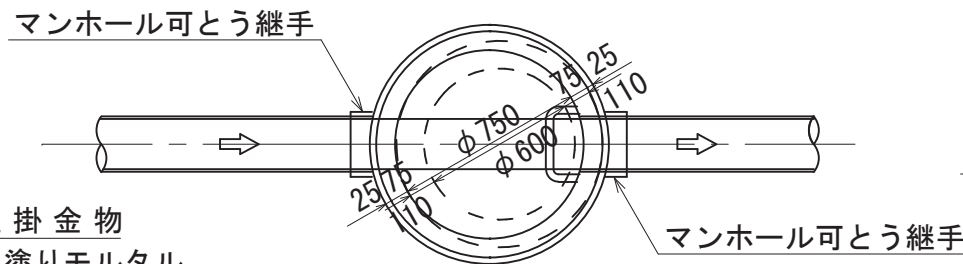


組立 0 号マンホール標準構造図 縮尺 1 : 3 0

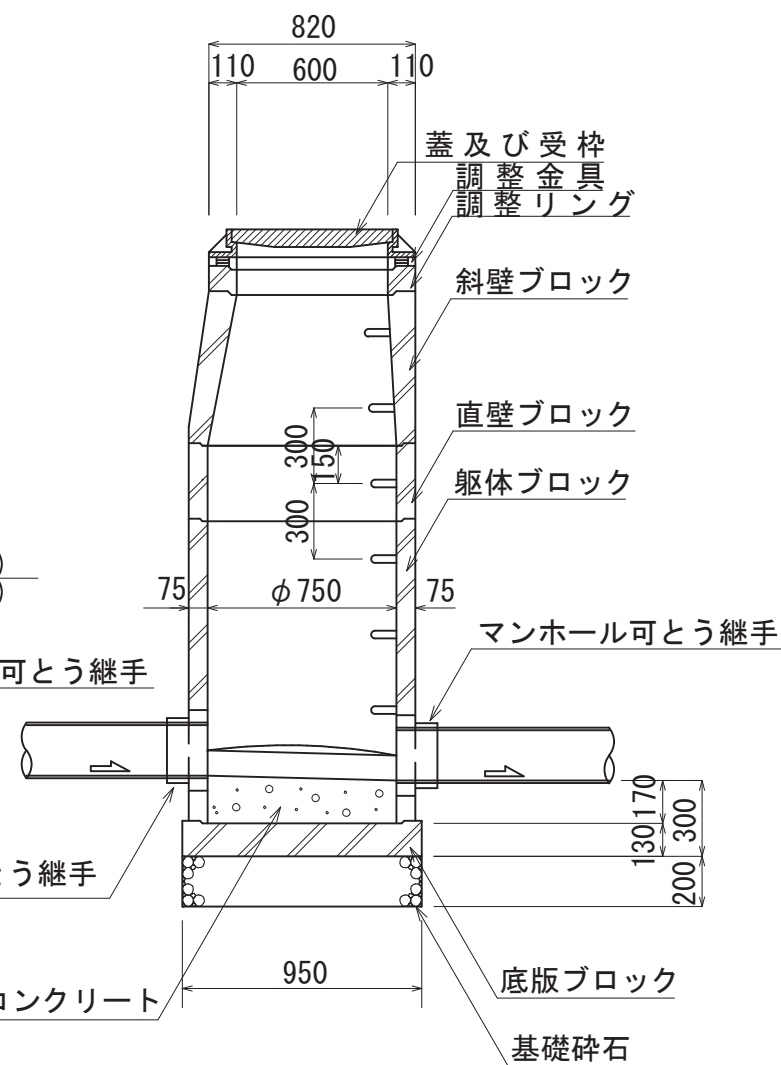
横断面図



平面図



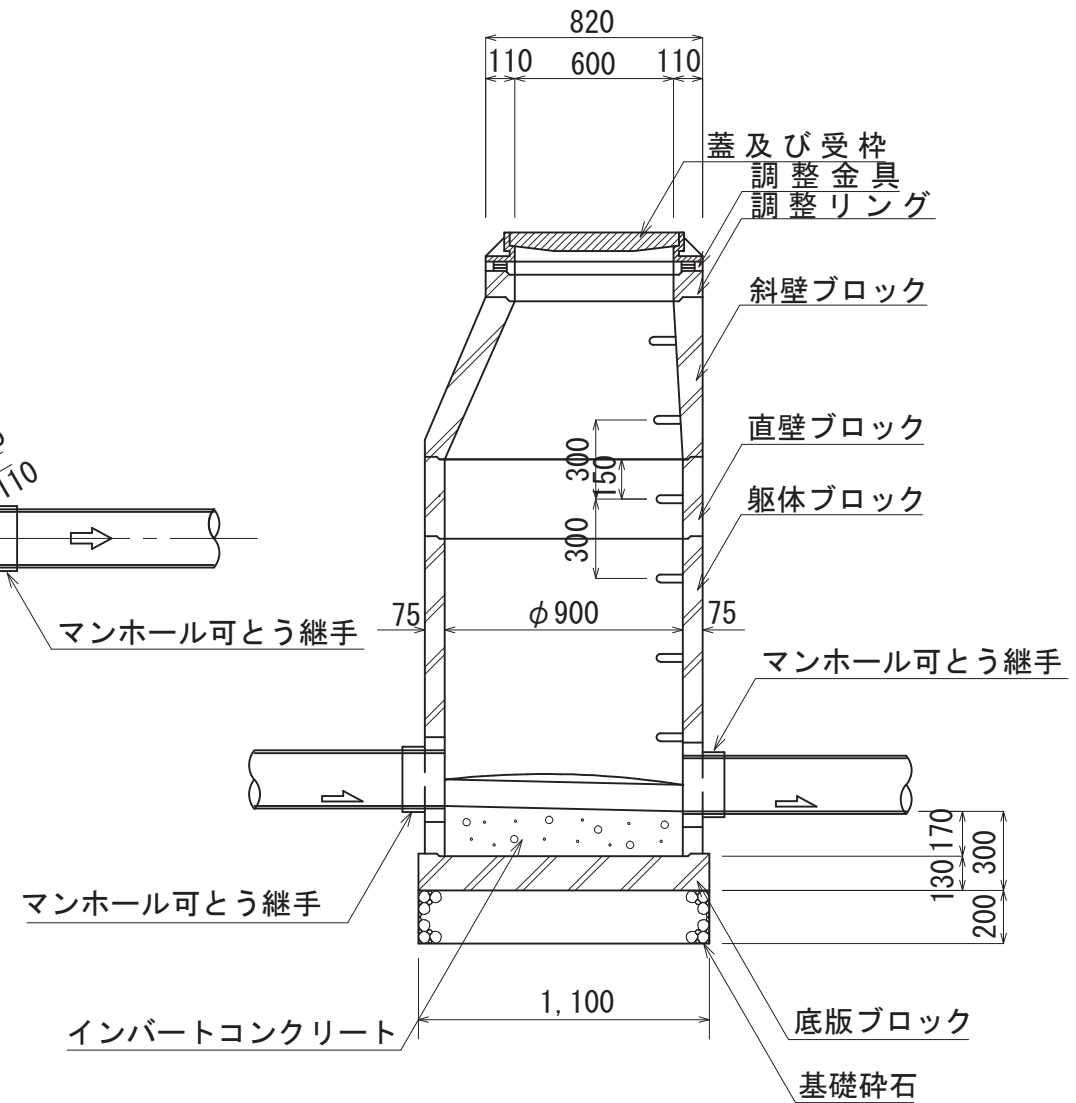
縦断面図



(参考図)

縮尺 1 : 30

縦断面図

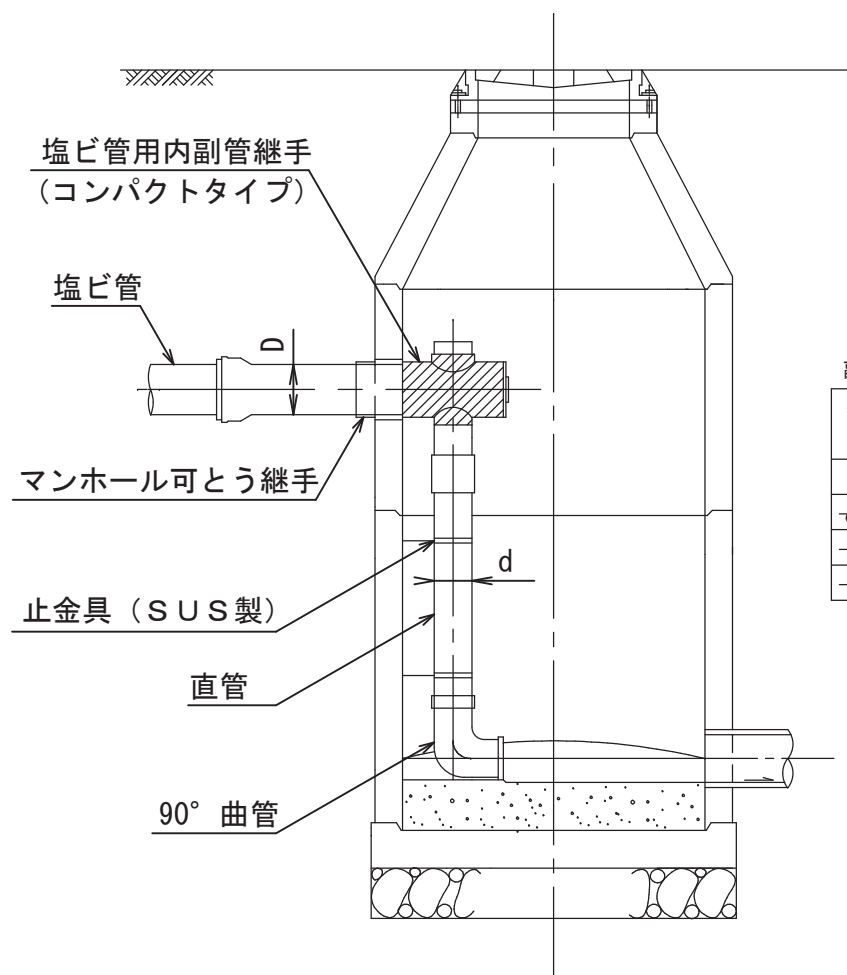


(参考図)

内副管標準構造図

塩ビ管用内副管

S = 1 / 4 0

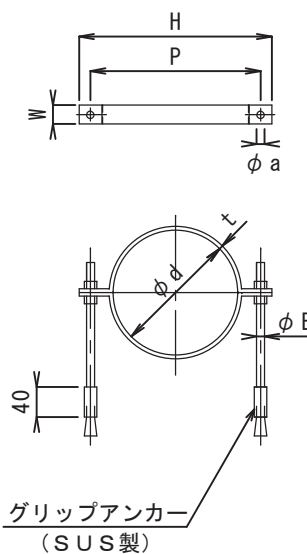


副管寸法表 単位：mm

本管の内径 D	副管径 d
φ 200	150
φ 250～400	200
φ 450～500	250
φ 600以上	300

止 金 具

S = 1 / 1 0

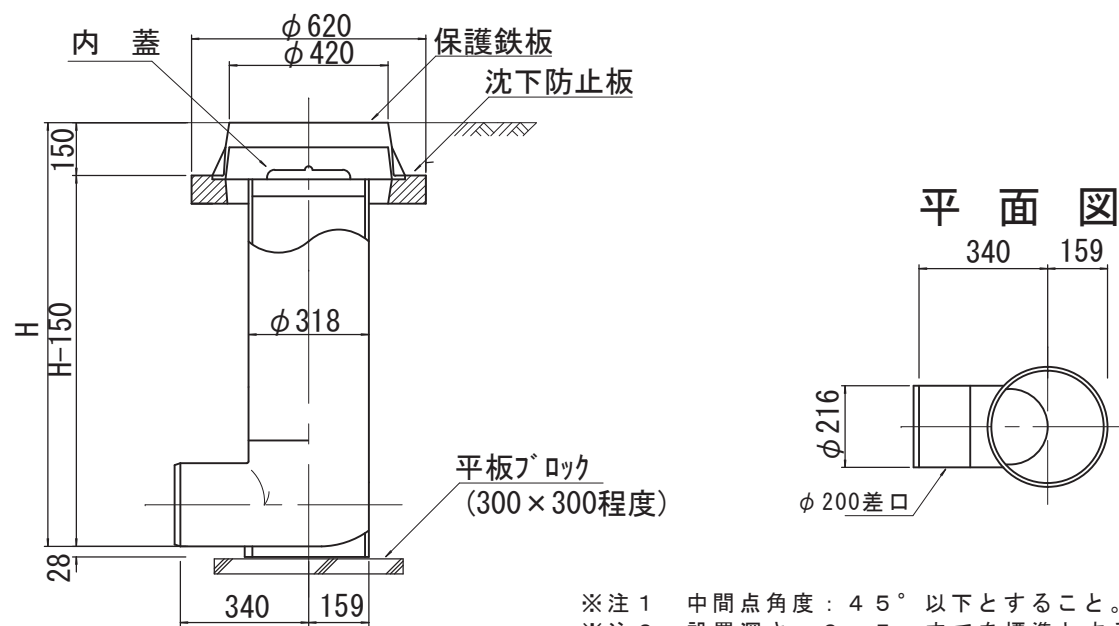


止金具寸法表 単位：mm

呼び径	φ d	t	φ E	H	P	φ a	W
150	165	2	9	225	195	10.5	25
200	216	2	9	274	244	10.5	25
250	267	2	9	325	295	10.5	25
300	318	3	9	374	349	10.5	25

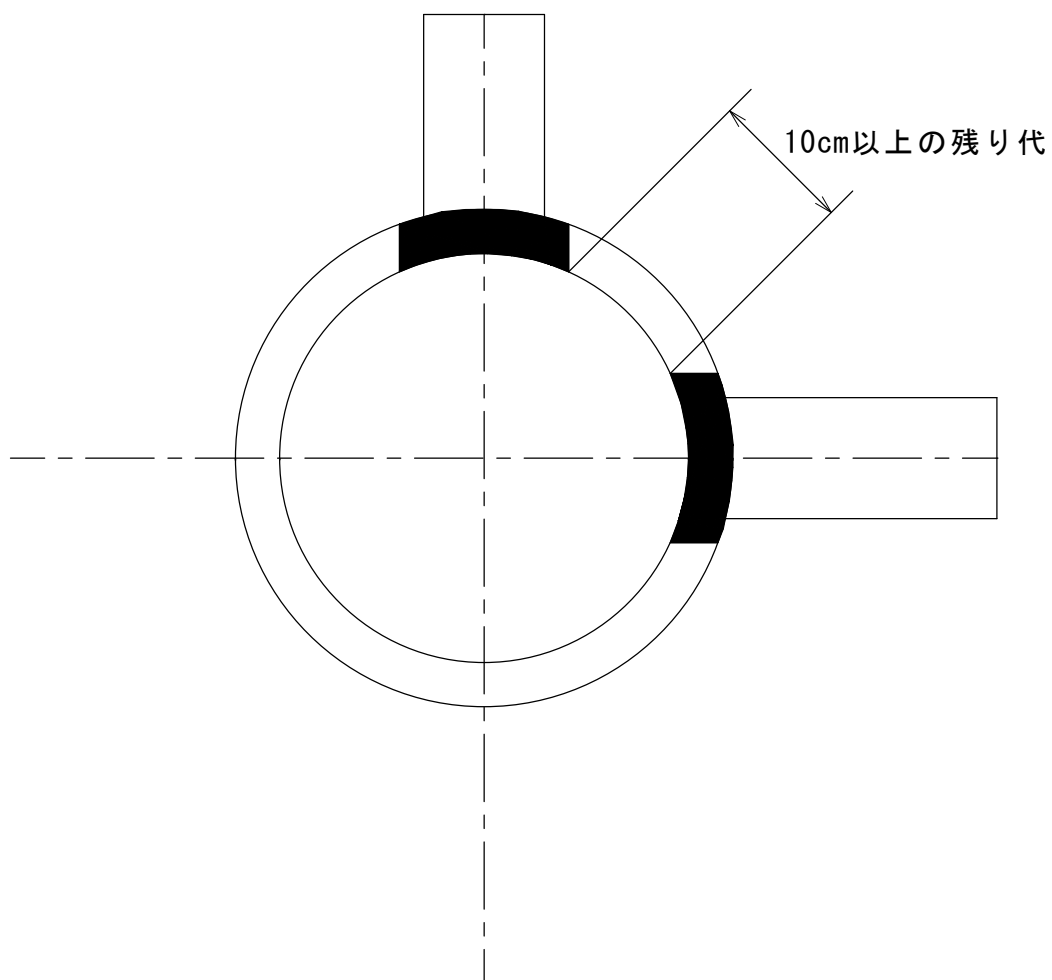
(参考図)

塩ビマンホール標準構造図 縮尺 1 : 2 0



(参考図)

人孔削孔間隔



- ・ 管きょ接続の削孔同士の間隔（残り代）は内側面で10cm以上確保（確保できない場合には、防護コンクリート等による措置が必要）